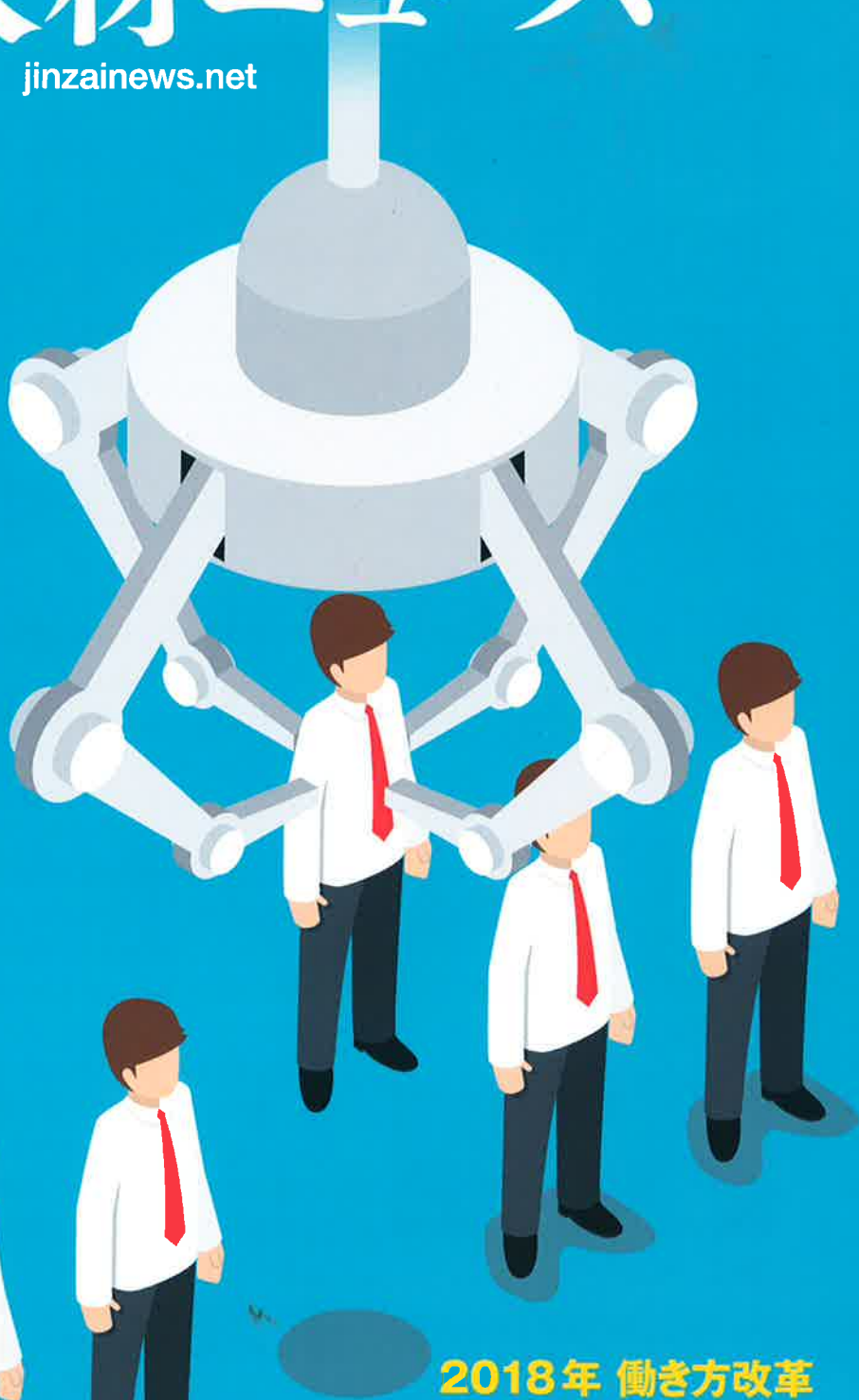


# 日本人材ニュース

jinzainews.net

2018年の人材需要と  
採用の課題

残業上限規制と  
AI・ロボ導入で  
変わる「働き方」



2018年 働き方改革  
人事担当者が  
押さえるべき  
注目ポイント

注目の人材コンサルティング会社  
ケンブリッジ・リサーチ研究所  
荒木田誠 代表取締役社長

雇用管理の法律相談  
労働基準法改正による  
時間外労働の上限規制

vol.304

主要人材コンサルティング会社に聞く

# 企業の人材需要と採用の課題

## ①企業の人材需要

## ②企業の人材採用の課題

ロバート・ウォルターズ・ジャパン  
デイビッド・スワン 代表取締役社長

①最新IT技術の実用化が広範な業界で広がっている。これに伴い足元ではAI、IoT技術の実用



化を担えるエンジニアと、その技術を国内外に売り込めるバイリンガルの営業スペシャリストが圧倒的に不足している。

同時に、「〇〇テック」のような新興分野では新しい仕事生まれている。ビジネス拡大、新領域への参入を目的に即戦力人材を求めている企業が多く、経験値と専門スキルが十分なバイリンガルの中堅・シニア層の採用は従来以上に活発化している。

②候補者のスキルセットと職務内容が完全には合致しない場合でも、トレーニングを介せば有用になるスキルを持つ人材を代わりに採用するなどの柔軟な姿勢を示すことが有効。

同時に採用プロセスを効率化し迅速に内定を出すことで、競合他社に優秀な人材を獲られることを避けなくてはならない。競争力のある給与水準だけでは優秀な人材を引きつけるには足りず、柔軟な働き方を受け入れる制度・企業文化、組織内でのキャリアパスなどを能動的に売り込むことが一層求められるだろう。

## 経営者 JP

井上和幸 代表取締役社長 CEO

①2017年に拍車のかかった全方位的な人材需要の過熱状況は、2018年に

おいても沈静化する要因が見当たらず、不測の自然災害などの発生がない限り、構造的な人材ひっ迫状態はそのまま継続し、さらに厳しさは増すと思われる。



経営職・幹部職領域においては、即戦力リーダー人材の調達成否がそのまま事業打ち手の実行可否につながる状況であり、「事業、経営の成否」＝「人材採用の成否」がより鮮明となり、話題にも多くのぼる1年となるだろう。

②経営職・幹部職層の人材供給がひっ迫する中で、一方では「肩書き>実力」幹部人材についてのミスマッチ（実際のマネジメント力が期待値に満たないため、ポジションを充足したくとも採用決裁できない、あるいは採用後に執行で問題となり問題となる）が頻発することが予想され、企業においてはどの基準・水準で幹部採用を行うか、転職者については期待値通りの成果を出せるポジションに着任しているかが、従来以上に問われる1年となると見ている。

## リクルートキャリア

佐藤学 執行役員 エージェント事業本部 本部長

①当社が提供する人材紹介サービス「リクルートエージェント」において、2017年の求人



数は過去最高を更新し、人材不足が顕著であった。経営幹部、次世代リーダー、スペシャリスト、メンバークラスの人材など、全てのクラスに対し採用ニーズがあり、業界でみても全方位的に採用意欲が高かった。特にITや新技術分野のエンジニアのニーズが一

段と強まり、2018年もこの状況に大きな変化はないと見ている。

②労働人口は減少の一途をたどっている。一方で企業は生産性の向上を求められている。今後は、より採用した人材が定着し、その企業でいかにイキイキ働き活躍してもらえるかが重要となる。当社は業界最大のデータの利用や、様々なサービスを通じて採用のみならず、定着、活躍までも支援していきたいと考えている。

## テクノプロ・キャリア

北川太 代表取締役社長

①2018年も採用は最重要の企業課題となる。自動運転の開発に伴うAIのエンジニア、走行制御・画像認識の組み込みソフトウェアエンジニア、EV（電気自動車）のモーター、インバーター、リチウムイオン電池の開発に伴う電気系エンジニアなどが依然として採用ニーズが高く、新技術、IoTやIoEの発達、増産に伴う設備投資の増加などを背景に、自動車や産業用機械をはじめ、幅広い業界で人材獲得競争が続く。



生産技術、制御設計、品質管理に関わるエンジニアも求められる。開発設計のエンジニアは全般的に不足し、これまで多かった、技術者派遣会社への依存から、直接採用への切り替えが生じており、経験者の獲得競争が一層激化するだろう。

②優秀な候補者が複数の内定・引き合いを持っている環境において、採用を成功させるためには、人材の要件をより一層明確にした上で採用活動を行うことが不可欠。他社との違い・自社のアピールポイントだけでなく、入社後